



# 明小だより

平成22年7月  
横須賀市立明浜小学校  
校長 渡辺 文  
NO. 4

## 自分にある力を発揮して

5年生の保護者の方にご協力をいただきながら作った明浜小学校の田んぼ。5月の田植え後、多少、不順な天候も影響するかと心配しましたが、7月現在、順調にぐんぐん苗の背が伸びています。

さて、いよいよ明日から夏季休業となります。今年、7月21日から8月29日までの40日間です。子どもたちは、この期間何をしてすごそうか考えているでしょう。お家の方と過ごす時間も多くなります。是非、「夏だからできること」「長い休みだからできること」「ゆっくり一緒に過ごせるからできること」に取り組んで欲しいと思います。



“長期休業期間”は、子どもたちは、家庭や地域社会の中での生活となります。その中では、これまでの学校生活で学んだことを発揮することを期待したいです。

### 「あいさつをすること」

### 「約束やルールをまもること」

「思いやりのある行動をとること」など、家庭や社会の生活で基本的であるけれどもとても大切な態度を、学校では繰り返し指導してきました。力は、学年に応じてですが十分あるはずです。この休み期間をその生活態度を発揮するいい機会として捉えていただき、お家の方にも、これらの基本的な生活態度について、褒めたり促したりしながらさらに育てていていただきたいと思います。

また、“長期休業期間”は、生活態度だけでなく、

### 「学習を計画的に進めていくこと」

### 「知りたいことを調べていくこと」

### 「学んだことを生かしていくこと」

など、学校の中で様々な友だちとかかわりながら得てきた学習に関する力を、一人でもできるようになる機会でもあります。子どもに任せていると、大人の私たちからすると、時間がかかってしまうなど要領の悪さが目についてしまうこともありますが、自分で取り組む姿勢を見守れ



るのも、時間的余裕のあるこの期間ならではのものです。お忙しいとは思いますが、長期休業の良さをいかした学習・生活を進めていけるよう、ご理解・ご協力をお願いいたします。

そして、8月30日月曜日、ひとまわり遅くなった子どもたちと会いたいと思います。

## 学校の様子

### ワールドカップ公式試合球レプリカをいただきました

7月14日（水）久里浜郵便局の局長さんが来校され、ワールドカップ南アフリカ大会の公式試合球「ジャブラニ」のレプリカボールをプレゼントしてくださいました。

郵便局では、応援の思いを込めて局内に飾っていたとのことですが、市内の子どもたちに、今回の選手の姿から多くのことを学んで欲しいという考えから、各学校へのプレゼントとなったそうです。

この日は、体育委員の委員長・副委員長の3人に代表で受け取ってもらいました。その様子については、20日の全校朝会で3人から全校へ報告してもらうことになっています。



## 創立50周年を迎えて

### 7月3日のバザーにご協力ありがとうございました

曇り空で、雨が降ってくるかしらと心配しながらの開催でしたが、お陰様で多くの方々のご協力、ご参加いただき、賑やかに実施することができました。

創立50周年を記念しての今回の活動は、はっPまつりの蒸しパンの売り上げとこのバザーでの収益で、子どもたちに記念に残るものを、と考えて行いました。金額によってですが、すでにPTA予算から配布されることに決定している航空写真の載った下敷き又はクリアファイルの他に、子どもたち一人一人に「50周年の時、みんなでもらったよね。」と思い出に残るものを渡したいと思います。

たくさんのご協力をいただいたことに感謝申し上げます。尚、詳しい収支については、後日お知らせいたしますが、収益金は、有効に使わせていただきます。

### 記念誌作成中

これまでの明浜小や社会の歩みを記念に残すものとして、記念誌を作成することになっています。この記念誌作成には、まず子どもたちがかかわることになっています。かもめ級を含め学年ごとのページを設け、各学年が、7月までの学習を生かし、学校を中心とした自分たちの学区の現在と過去・未来を表現していきます。（これまでの探検活動の際、多くの保護者の方々のご協力くださいました。ありがとうございました。）

また、子どもたちだけでなく、本校出身の保護者や地域の皆様にもご協力をお願いし、年代ごとに、それぞれの皆様が子どもだったころの遊びや給食などを思い出していただき、お話を伺ったりアンケートにお答えいただいたりしながら、記録に残していきたいと考えています。

記念式典の行われる11月20日に配布する予定です。どのような記念誌になるか楽しみにしてください。